

大手町

丸の内

有楽町地区

Otemachi Marunouchi Yurakucho



持続可能なまちづくりに向けた取り組み
「大丸有スマートシティプロジェクト」

大手町・丸の内・有楽町地区とは



エリア面積

約 **120** ha



上場企業本社

約 **117** 社



連結売上高

約 **122** 兆円



事務所

約 **4,300** 事務所



就業者数

約 **280,000** 人



鉄道

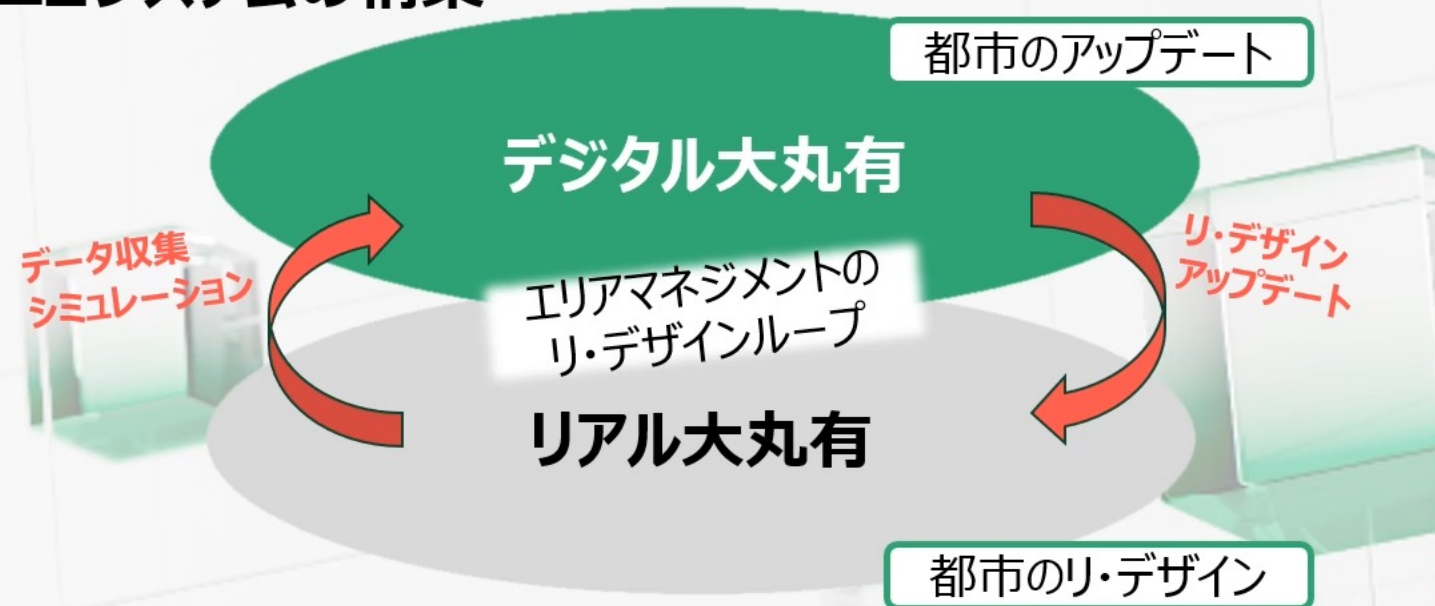
28 路線 **13** 駅

※一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会2022より

乗降者数117万人/日

持続可能なまちづくりの実現に向けて

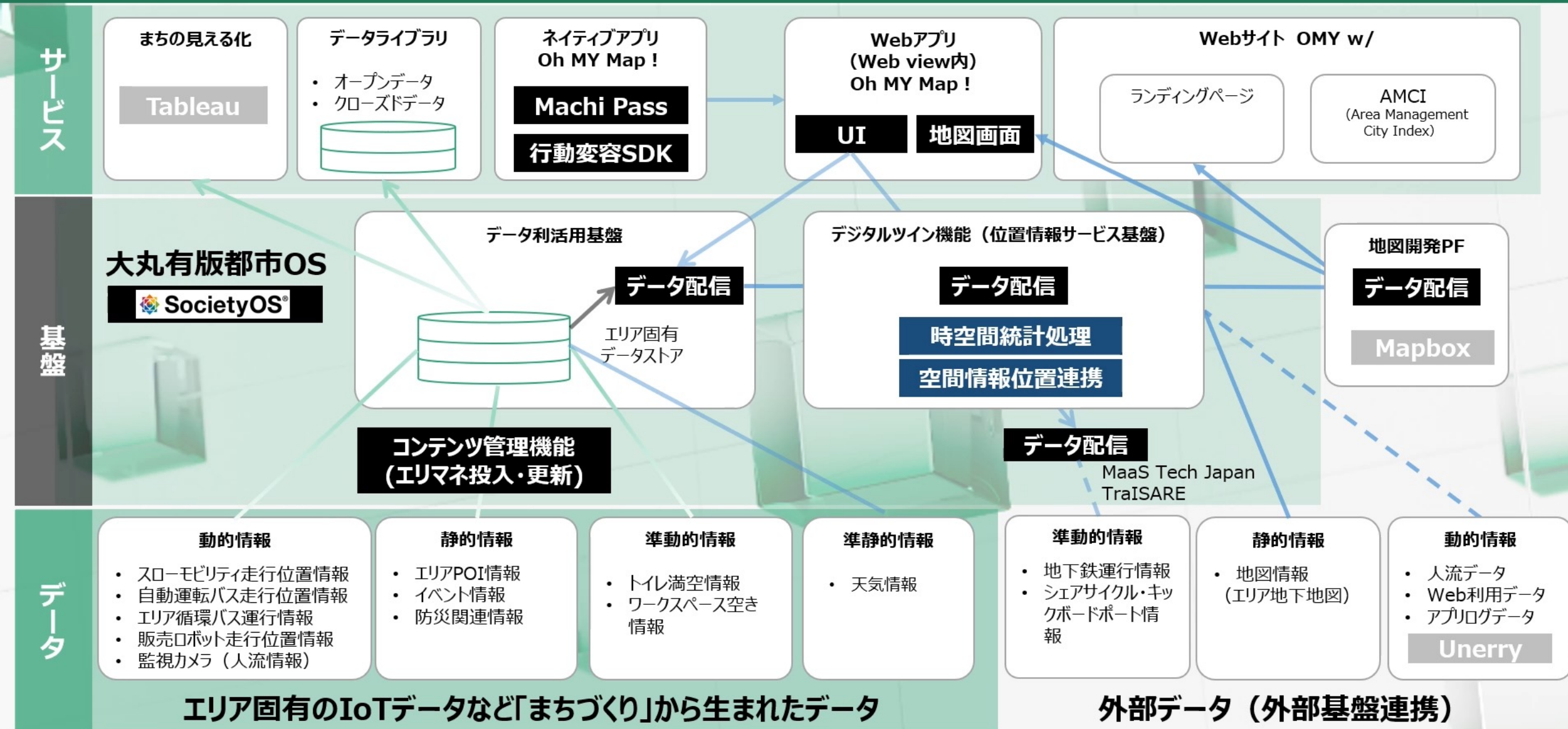
新しい「エリマネ人材/プレイヤー」による エコシステムの構築

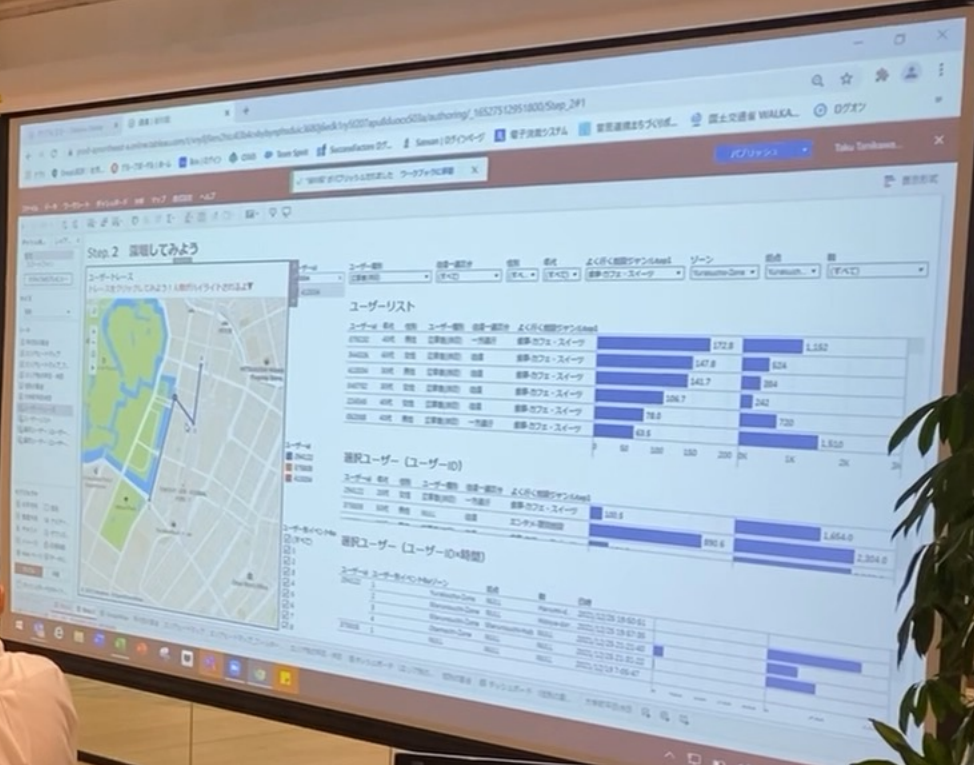


都市のアップデートとリ・デザインを繋ぐ システムアーキテクチャーの構築



開発したシステム全体像





pwc



より持続可能なまちづくりに向けたあるべき姿～エリアマネジメントのDX化～

都市のアップデート

都市のリデザイン



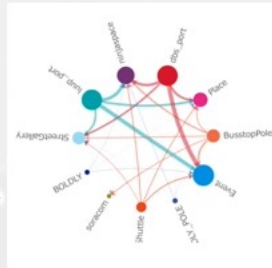
WEBやアプリを通じて都市空間や都市サービスがきめ細かく臨機に提供され、ひとりひとりの行動や気持ちをかえる



ヒトやモノの動きを把握して、可視化や分析・シミュレーションができる
(位置情報・WEBやアプリの利用ログ・カメラ・センサー・ロボット...) 都市OSによりデータの組み合わせが容易に。再現性の高いデジタルツイン環境がシミュレーション精度・機能を高める。



もっと共感と理解が得られるエリアや施策の課題がよくわかるから、次のアクションがもっとよくなる、新しいサービスが創出される



空間上の新たな活動主体が新しい体験や価値観・行動を生む
(ロボット、自動運転車等)

MaaS
モビリティ



防犯
セキュリティ

観光
地域活性化

働き方改革
生産性向上



防災



エネルギー
環境



緑・環境
生物多様性

健康増進



健康増進

物流・施設
維持管理





OMY
Smart City

Otemachi
Marunouchi
Yurakucho

